



## 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 十六銀行

コード番号 8356 URL <http://www.iuroku.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 村瀬 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 秋葉 和人

TEL 058-265-2111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月27日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	56,302	△4.7	11,552	43.6	10,247	△50.7
25年3月期中間期	59,065	△13.5	8,042	△43.7	20,764	125.4

(注)包括利益 26年3月期中間期 13,016百万円 (△28.8%) 25年3月期中間期 18,291百万円 (71.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	27.13	23.60
25年3月期中間期	55.40	54.77

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	5,739,532	322,580	5.3
25年3月期	5,667,799	313,373	5.1

(参考)自己資本 26年3月期中間期 303,101百万円 25年3月期 291,559百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
26年3月期	—	3.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	△4.1	19,000	39.6	14,400	△37.9	37.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	379,241,348 株	25年3月期	379,241,348 株
26年3月期中間期	5,547,513 株	25年3月期	5,516,641 株
26年3月期中間期	373,708,517 株	25年3月期中間期	373,746,974 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	44,147	6.7	10,042	44.1	7,805	△63.9
25年3月期中間期	41,361	△9.8	6,967	△30.0	21,641	254.4

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
26年3月期中間期	20.59	
25年3月期中間期	57.02	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期中間期	5,689,422		295,485		5.2	
25年3月期	5,613,643		286,408		5.1	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 295,473百万円 25年3月期 286,408百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	1.4	16,500	51.2	11,800	△50.4	30.99

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成していません。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. (3)業績予想に関する定性的情報」及びP.31「平成26年3月期の業績予想」をご覧ください。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第1種優先株式	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	5.50			
26年3月期(予想)			—	5.50	11.00

(注1) 25年3月期(通期)の第1種優先配当金額は、11円に平成24年9月18日から平成25年3月31日までの日数を乗じ、365で除して算出した金額であります。

(注2) 25年3月期第2四半期の第1種優先中間配当金額は、上記第1種優先配当金額の2分の1に相当する額であります。

○添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
・追加情報	2
3. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 企業結合等関係に関する注記	8
4. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	15
5. 平成26年3月期 第2四半期決算説明資料	16

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期のおわが国経済は、安倍政権による経済政策「アベノミクス」のうち、「大胆な金融政策」による円安・株高効果と「機動的な財政政策」による公共投資の増加等を背景に、回復過程をたどりました。個人消費が回復傾向にあるなか、企業収益も改善を続けております。

当行の主要な営業基盤である岐阜・愛知両県におきましても、輸出型の手企業を中心に円安効果を受けて業績が改善しました。

こうした状況のなかで、当中間期の連結業績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、役務取引等収益が増加したものの、貸出金利息の減少により資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比 27 億 63 百万円減少し 563 億 2 百万円となりました。経常費用は、与信関係費用が増加したものの、営業経費が減少したこと、および有価証券関係損失が減少したことなどから、前年同期比 62 億 74 百万円減少し 447 億 49 百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比 35 億 10 百万円増加し 115 億 52 百万円となりました。

なお、当中間期において、連結子会社 3 社の普通株式を追加取得したことに伴い負ののれん発生益を 24 億 54 百万円計上したものの、前年同期の株式会社岐阜銀行との合併に伴う一時的な利益計上の反動減から、中間純利益は、前年同期比 105 億 17 百万円減少し 102 億 47 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金等（譲渡性預金を含む）につきましては、キャンペーン等の各種営業施策を通じ、低コストかつ長期安定的な資金の調達に努めました。この結果、中間期末の預金等残高は、前年度末比 223 億 60 百万円増加し 5 兆 1,551 億 68 百万円となりました。

貸出金につきましては、地元企業の資金需要に積極的にお応えするとともに、住宅ローンを中心とする個人向け融資や地方公共団体向け融資の取扱いに努めました。この結果、中間期末の貸出金残高は、前年度末比 17 億 52 百万円増加し 3 兆 6,484 億 84 百万円となりました。

有価証券につきましては、国債、地方債等の引受、購入のほか、相場環境を注視しつつ、資金の効率的運用のための債券等の売買を行いました。この結果、中間期末の有価証券残高は、前年度末比 2,000 億 74 百万円増加し 1 兆 6,720 億 58 百万円となりました。なお、「その他有価証券」の中間期末における評価差額は、前年度末比 40 億 53 百万円増加し 733 億 98 百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、当中間期の業績等を踏まえ、平成 25 年 5 月 13 日に公表しました数値から以下のとおり修正しております。詳細につきましては、平成 25 年 11 月 14 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(億円)

	連結業績予想			個別業績予想		
	経常収益	経常利益	当期純利益	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,095	140	102	855	120	100
今回発表予想 (B)	1,110	190	144	870	165	118
増減額 (B-A)	15	50	42	15	45	18
増減率 (%)	1.4	35.7	41.2	1.8	37.5	18.0

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

・追加情報

当行は、平成 25 年 6 月 27 日開催の第 238 期定時株主総会の決議により、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給を実施いたしました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分 362 百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

なお、連結子会社については従来どおり、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間連結会計期間末までに発生していると認められる額を「役員退職慰労引当金」として計上しております。

3. 中間連結財務諸表  
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	328,715	199,265
コールローン及び買入手形	60,000	60,000
商品有価証券	1,230	4,170
金銭の信託	10,620	10,601
有価証券	1,471,984	1,672,058
貸出金	3,646,732	3,648,484
外国為替	5,711	5,985
リース債権及びリース投資資産	40,563	41,553
その他資産	39,962	37,353
有形固定資産	66,017	65,489
無形固定資産	10,532	9,671
繰延税金資産	3,360	1,025
支払承諾見返	25,733	25,613
貸倒引当金	△43,364	△41,739
資産の部合計	5,667,799	5,739,532
<b>負債の部</b>		
預金	5,001,048	5,039,556
譲渡性預金	131,760	115,612
コールマネー及び売渡手形	—	13,254
債券貸借取引受入担保金	48,915	68,422
借入金	72,314	61,232
外国為替	379	1,421
社債	10,000	10,000
その他負債	41,840	59,551
賞与引当金	1,688	1,699
役員賞与引当金	64	—
退職給付引当金	9,986	9,769
役員退職慰労引当金	431	5
睡眠預金払戻損失引当金	301	217
偶発損失引当金	1,232	1,324
繰延税金負債	36	587
再評価に係る繰延税金負債	8,691	8,682
支払承諾	25,733	25,613
負債の部合計	5,354,425	5,416,951
<b>純資産の部</b>		
資本金	36,839	36,839
資本剰余金	47,815	47,815
利益剰余金	148,804	157,700
自己株式	△1,515	△1,527
株主資本合計	231,943	240,828
その他有価証券評価差額金	45,996	48,671
土地再評価差額金	13,618	13,601
その他の包括利益累計額合計	59,615	62,273
新株予約権	—	11
少数株主持分	21,814	19,467
純資産の部合計	313,373	322,580
負債及び純資産の部合計	5,667,799	5,739,532

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	59,065	56,302
資金運用収益	36,254	34,123
(うち貸出金利息)	28,524	26,190
(うち有価証券利息配当金)	7,588	7,755
役務取引等収益	7,703	8,030
その他業務収益	11,960	11,279
その他経常収益	3,146	2,868
経常費用	51,023	44,749
資金調達費用	3,272	2,856
(うち預金利息)	2,620	2,317
役務取引等費用	2,853	2,829
その他業務費用	10,847	9,529
営業経費	32,183	28,275
その他経常費用	1,866	1,258
経常利益	8,042	11,552
特別利益	3,754	2,545
固定資産処分益	2	91
負ののれん発生益	3,670	2,454
持分変動利益	82	—
特別損失	474	185
固定資産処分損	172	82
減損損失	302	78
持分変動損失	—	24
税金等調整前中間純利益	11,321	13,912
法人税、住民税及び事業税	931	2,132
法人税等調整額	△11,264	1,454
法人税等合計	△10,332	3,586
少数株主損益調整前中間純利益	21,654	10,325
少数株主利益	889	77
中間純利益	20,764	10,247

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	21,654	10,325
その他の包括利益	△3,363	2,691
その他有価証券評価差額金	△3,363	2,691
中間包括利益	18,291	13,016
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	17,463	12,922
少数株主に係る中間包括利益	827	94



(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	36,839	36,839
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	36,839	36,839
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	27,817	47,815
当中間期変動額		
合併による増加	20,000	—
自己株式の処分	△1	0
当中間期変動額合計	19,998	0
当中間期末残高	47,815	47,815
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	128,185	148,804
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,308	△1,368
中間純利益	20,764	10,247
土地再評価差額金の取崩	113	16
当中間期変動額合計	19,569	8,896
当中間期末残高	147,755	157,700
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△1,508	△1,515
当中間期変動額		
自己株式の取得	△4	△12
自己株式の処分	3	0
当中間期変動額合計	△1	△12
当中間期末残高	△1,509	△1,527
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	191,333	231,943
当中間期変動額		
合併による増加	20,000	—
剰余金の配当	△1,308	△1,368
中間純利益	20,764	10,247
自己株式の取得	△4	△12
自己株式の処分	2	0
土地再評価差額金の取崩	113	16
当中間期変動額合計	39,567	8,884
当中間期末残高	230,900	240,828

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	25,377	45,996
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,301	2,674
当中間期変動額合計	△3,301	2,674
当中間期末残高	22,076	48,671
土地再評価差額金		
当期首残高	13,732	13,618
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△113	△16
当中間期変動額合計	△113	△16
当中間期末残高	13,618	13,601
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	39,109	59,615
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,414	2,657
当中間期変動額合計	△3,414	2,657
当中間期末残高	35,695	62,273
新株予約権		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	11
当中間期変動額合計	—	11
当中間期末残高	—	11
少数株主持分		
当期首残高	52,400	21,814
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△31,481	△2,346
当中間期変動額合計	△31,481	△2,346
当中間期末残高	20,918	19,467
純資産合計		
当期首残高	282,843	313,373
当中間期変動額		
合併による増加	20,000	—
剰余金の配当	△1,308	△1,368
中間純利益	20,764	10,247
自己株式の取得	△4	△12
自己株式の処分	2	0
土地再評価差額金の取崩	113	16
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△34,896	322
当中間期変動額合計	4,670	9,207
当中間期末残高	287,514	322,580

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 企業結合等関係に関する注記

共通支配下の取引等

当行による連結子会社株式の追加取得

## 1 取引の概要

## (1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	事業の内容
株式会社十六ディーシーカード	クレジットカード業
十六コンピュータサービス株式会社	コンピュータ関連業
十六信用保証株式会社	信用保証業

## (2) 企業結合日

平成 25 年 9 月 27 日

## (3) 企業結合の法的形式

子会社株式の追加取得

## (4) 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

## (5) その他取引の概要に関する事項

当行は、当行グループのガバナンス強化を目的に、連結子会社である十六リース株式会社が保有する上記の連結子会社 3 社の普通株式の一部を取得いたしました。この結果、各社に対する当行の議決権比率は以下のとおり上昇いたしました。

名称	取得前	取得後
株式会社十六ディーシーカード	6.40%	22.16%
十六コンピュータサービス株式会社	5.00%	19.03%
十六信用保証株式会社	3.00%	19.00%

## 2 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号平成 20 年 12 月 26 日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 10 号平成 20 年 12 月 26 日）に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

## 3 子会社株式の追加取得に関する事項

## (1) 取得原価及びその内訳

当行の取得原価は普通株式の取得価額 2,524 百万円ですが、連結会社相互間の取引であり、全額を相殺消去しております。

## (2) 発生した負ののれん発生益の金額及び発生原因

## ① 発生した負ののれん発生益の金額

2,454 百万円

## ② 発生原因

追加取得した子会社株式の連結上の取得原価が、追加取得により減少する少数株主持分の金額を下回ったことによるものであります。

4. 中間財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	328,162	197,331
コールローン	60,000	60,000
商品有価証券	1,230	4,170
金銭の信託	10,620	10,601
有価証券	1,470,967	1,673,540
貸出金	3,657,358	3,662,255
外国為替	5,711	5,985
その他資産	22,050	19,524
その他の資産	22,050	19,524
有形固定資産	61,810	61,230
無形固定資産	10,371	9,534
繰延税金資産	2,241	—
支払承諾見返	22,309	22,963
貸倒引当金	△39,190	△37,714
資産の部合計	5,613,643	5,689,422
<b>負債の部</b>		
預金	5,014,975	5,054,860
譲渡性預金	142,560	127,212
コールマネー	—	13,254
債券貸借取引受入担保金	48,915	68,422
借入金	43,810	34,510
外国為替	379	1,421
社債	10,000	10,000
その他負債	22,275	39,344
未払法人税等	429	731
リース債務	262	239
資産除去債務	199	191
その他の負債	21,384	38,181
賞与引当金	1,574	1,579
役員賞与引当金	29	—
退職給付引当金	9,902	9,682
役員退職慰労引当金	427	—
睡眠預金払戻損失引当金	301	217
偶発損失引当金	1,081	1,125
繰延税金負債	—	660
再評価に係る繰延税金負債	8,691	8,682
支払承諾	22,309	22,963
負債の部合計	5,327,234	5,393,937

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	36,839	36,839
資本剰余金	47,815	47,815
資本準備金	27,817	47,815
その他資本剰余金	19,998	0
利益剰余金	143,782	150,236
利益準備金	20,154	20,154
その他利益剰余金	123,627	130,081
優先株式消却積立金	—	20,000
別途積立金	99,700	99,700
繰越利益剰余金	23,927	10,381
自己株式	△1,515	△1,527
株主資本合計	226,921	233,364
その他有価証券評価差額金	45,868	48,507
土地再評価差額金	13,618	13,601
評価・換算差額等合計	59,486	62,109
新株予約権	—	11
純資産の部合計	286,408	295,485
負債及び純資産の部合計	5,613,643	5,689,422

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	41,361	44,147
資金運用収益	32,323	33,956
(うち貸出金利息)	25,220	26,063
(うち有価証券利息配当金)	6,997	7,725
役務取引等収益	5,351	6,068
その他業務収益	1,143	1,252
その他経常収益	2,542	2,870
経常費用	34,394	34,105
資金調達費用	2,824	2,749
(うち預金利息)	2,316	2,319
役務取引等費用	2,346	2,695
その他業務費用	1,383	740
営業経費	26,192	26,711
その他経常費用	1,646	1,208
経常利益	6,967	10,042
特別利益	4,292	91
特別損失	407	159
税引前中間純利益	10,852	9,973
法人税、住民税及び事業税	419	669
法人税等調整額	△11,208	1,499
法人税等合計	△10,788	2,168
中間純利益	21,641	7,805

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	36,839	36,839
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	36,839	36,839
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	27,817	27,817
当中間期変動額		
剰余金から準備金への振替	—	19,998
当中間期変動額合計	—	19,998
当中間期末残高	27,817	47,815
<b>その他資本剰余金</b>		
当期首残高	—	19,998
当中間期変動額		
合併による増加	20,000	—
剰余金から準備金への振替	—	△19,998
自己株式の処分	△1	0
当中間期変動額合計	19,998	△19,997
当中間期末残高	19,998	0
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	27,817	47,815
当中間期変動額		
合併による増加	20,000	—
剰余金から準備金への振替	—	—
自己株式の処分	△1	0
当中間期変動額合計	19,998	0
当中間期末残高	47,815	47,815
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	20,154	20,154
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,154	20,154
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>優先株式消却積立金</b>		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
優先株式消却積立金の積立	—	20,000
当中間期変動額合計	—	20,000
当中間期末残高	—	20,000
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	93,700	99,700
当中間期変動額		
別途積立金の積立	6,000	—
当中間期変動額合計	6,000	—
当中間期末残高	99,700	99,700

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	8,705	23,927
<b>当中間期変動額</b>		
優先株式消却積立金の積立	—	△20,000
別途積立金の積立	△6,000	—
剰余金の配当	△1,325	△1,368
中間純利益	21,641	7,805
土地再評価差額金の取崩	113	16
当中間期変動額合計	14,429	△13,545
当中間期末残高	23,134	10,381
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	122,560	143,782
<b>当中間期変動額</b>		
優先株式消却積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
剰余金の配当	△1,325	△1,368
中間純利益	21,641	7,805
土地再評価差額金の取崩	113	16
当中間期変動額合計	20,429	6,454
当中間期末残高	142,989	150,236
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△184	△1,515
<b>当中間期変動額</b>		
合併による増加	△1,324	—
自己株式の取得	△4	△12
自己株式の処分	3	0
当中間期変動額合計	△1,325	△12
当中間期末残高	△1,509	△1,527
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	187,031	226,921
<b>当中間期変動額</b>		
合併による増加	18,675	—
剰余金の配当	△1,325	△1,368
中間純利益	21,641	7,805
自己株式の取得	△4	△12
自己株式の処分	2	0
土地再評価差額金の取崩	113	16
当中間期変動額合計	39,102	6,442
当中間期末残高	226,134	233,364
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	24,017	45,868
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,010	2,639
当中間期変動額合計	△2,010	2,639
当中間期末残高	22,007	48,507



(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	13,732	13,618
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△113	△16
当中間期変動額合計	△113	△16
当中間期末残高	13,618	13,601
<b>評価・換算差額等合計</b>		
当期首残高	37,750	59,486
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,124	2,622
当中間期変動額合計	△2,124	2,622
当中間期末残高	35,626	62,109
<b>新株予約権</b>		
当期首残高	—	—
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	11
当中間期変動額合計	—	11
当中間期末残高	—	11
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	224,782	286,408
<b>当中間期変動額</b>		
合併による増加	18,675	—
剰余金の配当	△1,325	△1,368
中間純利益	21,641	7,805
自己株式の取得	△4	△12
自己株式の処分	2	0
土地再評価差額金の取崩	113	16
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,124	2,634
当中間期変動額合計	36,978	9,076
当中間期末残高	261,760	295,485

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## 5. 平成26年3月期 第2四半期決算説明資料

I	平成26年3月期第2四半期決算のポイント	・ ・ ・ ・	17
	1. 損益状況【単体】		
	2. 主要勘定の状況【単体】	・ ・ ・ ・	19
	3. 自己資本比率の状況【単体】・【連結】	・ ・ ・ ・	20
	4. 有価証券の評価差額【単体】		
	5. 不良債権の状況【単体】	・ ・ ・ ・	21
II	平成26年3月期第2四半期決算の概況	・ ・ ・ ・	22
	1. 損益状況【単体】・【連結】		
	2. 業務純益【単体】	・ ・ ・ ・	24
	3. 利鞘【単体】		
	4. 国債等債券損益【単体】		
	5. 有価証券の評価損益【単体】・【連結】	・ ・ ・ ・	25
	6. ROE【単体】	・ ・ ・ ・	26
	7. 自己資本比率（国内基準）【単体】・【連結】		
III	貸出金等の状況	・ ・ ・ ・	27
	1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】		
	2. 金融再生法開示債権の状況【単体】・【連結】	・ ・ ・ ・	28
	3. 業種別貸出状況等	・ ・ ・ ・	29
	①業種別貸出金【単体】		
	②業種別リスク管理債権【単体】		
	③消費者ローン残高【単体】	・ ・ ・ ・	30
	④中小企業等貸出比率【単体】		
	4. 国別貸出状況等		
	①特定海外債権残高【単体】		
	②アジア向け貸出金【単体】		
	③中南米主要諸国向け貸出金【単体】		
	④ロシア向け貸出金【単体】		
	5. 預金等、貸出金の残高【単体】		
IV	平成26年3月期の業績予想	・ ・ ・ ・	31
	〈ご参考〉		
	・自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権	・ ・ ・ ・	32

I 平成26年3月期第2四半期決算のポイント

1. 損益状況【単体】

<要約>

- 経常利益は、コア業務純益が増加したことに加え、有価証券関係損益が改善したことから、前年同期比30億75百万円増加し100億42百万円となりました。
- 中間純利益は、前年同期の株式会社岐阜銀行との合併に伴う一時的な利益計上の反動減から、前年同期比138億36百万円減少し78億5百万円となりました。

(百万円)

	25年9月中間期		24年9月中間期
		24年9月中間期比	
経常収益	44,147	2,786	41,361
業務純益	9,209	2,585	6,624
(コア業務純益)	(8,549)	(1,354)	(7,195)
経常利益	10,042	3,075	6,967
中間純利益	7,805	△ 13,836	21,641

<業務純益>

- 業務粗利益(①)は、合併による貸出金利息の増加を主因に資金利益(③)が増加したほか、国債等債券損益(⑥)が改善したことから、前年同期比28億29百万円増加し350億96百万円となりました。また、国債等債券損益を除くコア業務粗利益(②)は、前年同期比21億92百万円増加し350億30百万円となりました。
- 経費(⑧)は、合併に伴い人件費は増加したものの、物件費を中心にコストシナジーが発現したことにより、前年同期比8億38百万円の増加に止まりました。
- この結果、コア業務純益(⑪)は、前年同期比13億54百万円増加し85億49百万円となりました。

(百万円)

No.	計算式	25年9月中間期		24年9月中間期
			24年9月中間期比	
①	業務粗利益 ③+④+⑤	35,096	2,829	32,267
②	(コア業務粗利益) ①-⑥	(35,030)	(2,192)	(32,838)
③	資金利益	31,211	1,708	29,503
④	役務取引等利益	3,373	369	3,004
⑤	その他業務利益	511	751	△ 240
⑥	うち国債等債券損益	65	635	△ 570
⑦	一般貸倒引当金繰入額	△ 594	△ 594	—
⑧	経費	26,481	838	25,643
⑨	業務純益 ①-⑦-⑧	9,209	2,585	6,624
⑩	実質業務純益 ①-⑧	8,615	1,991	6,624
⑪	コア業務純益 ②-⑧	8,549	1,354	7,195

< 経常利益 >

➤ 経常利益(⑩)は、与信関係費用(②)は増加したものの、コア業務純益(①)の増加に加え、市場環境の好転により有価証券関係損益(⑪)が改善したことなどから、前年同期比30億75百万円増加し100億42百万円となりました。

(百万円)

No.	計算式	25年9月中間期	24年9月中間期
			24年9月中間期比
①	コア業務純益	8,549	1,354
②	与信関係費用 ③+④-⑨-⑩	1,130	973
③	一般貸倒引当金繰入額	△ 594	△ 594
④	不良債権処理額	1,725	1,278
⑤	貸出金償却	—	△ 1
⑥	個別貸倒引当金繰入額	1,457	1,457
⑦	バルクセール売却損	12	△ 214
⑧	その他	256	37
⑨	貸倒引当金戻入益	—	△ 279
⑩	償却債権取立益	1	△ 8
⑪	有価証券関係損益 ⑫+⑬	1,543	2,365
⑫	国債等債券損益	65	635
⑬	株式等関係損益	1,477	1,729
⑭	その他臨時損益	1,084	328
⑮	金銭の信託運用見合費用	5	2
⑯	経常利益 ①-②+⑪+⑭-⑮	10,042	3,075

< 中間純利益 >

➤ 経常利益(①)は前年同期比増加したものの、前年同期に合併に伴い計上した特別利益および税効果(繰延税金資産)の反動減から、中間純利益(⑧)は、前年同期比138億36百万円減少し78億5百万円となりました。

(百万円)

No.	計算式	25年9月中間期	24年9月中間期
			24年9月中間期比
①	経常利益	10,042	3,075
②	特別損益	△ 68	△ 3,953
③	うち抱合せ株式消滅差益	—	△ 2,163
④	うち負ののれん発生益	—	△ 2,127
⑤	うち減損損失	78	△ 171
⑥	税引前中間純利益 ①+②	9,973	△ 879
⑦	法人税等合計	2,168	12,956
⑧	中間純利益 ⑥-⑦	7,805	△ 13,836

2. 主要勘定の状況

【単体】

<預金等(譲渡性預金を含む)・貸出金>

- ▶ 預金等の末残は、25年3月期比245億円増加し5兆1,820億円となりました。平残は、同4,380億円増加し5兆543億円となりました。
- ▶ 貸出金の末残は、25年3月期比49億円増加し3兆6,622億円となりました。平残は、同1,199億円増加し3兆5,669億円となりました。

(億円)

	25年9月		25年3月期	24年9月
	中間期	25年3月期比		
預金等(末残)	51,820	245	3,339	48,481
個人預金	34,371	172	826	33,545
法人預金その他※	17,449	73	2,513	14,936
預金等(平残)	50,543	4,380	7,472	43,071

※「法人預金その他」とは、法人預金、公金預金、金融機関預金の合計であります。

(億円)

	25年9月		25年3月期	24年9月
	中間期	25年3月期比		
貸出金(末残)	36,622	49	121	36,501
うち中小企業等貸出金	27,430	△ 62	329	27,101
うち消費者ローン	11,897	165	407	11,490
貸出金(平残)	35,669	1,199	2,873	32,796

<個人預り資産>

- ▶ 個人預り資産は、25年3月末比204億円増加し4兆527億円となりました。

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
預金等	34,371	172	826	33,545
投資信託	1,517	△ 41	161	1,356
公共債	1,171	△ 133	△ 240	1,411
個人年金保険等	3,468	207	333	3,135
合計	40,527	204	1,079	39,448

### 3. 自己資本比率の状況

- ▶ 平成25年3月末と比べ、純利益計上によりTier Iは増加しましたが、劣後借入の返済によりTier IIは減少しました。
- ▶ この結果、平成25年3月末と比べ、単体ベースの自己資本比率は0.06ポイント低下し10.45%、Tier I比率は0.26ポイント上昇し8.61%、連結ベースの自己資本比率は0.05ポイント低下し11.22%、Tier I比率は0.27ポイント上昇し9.40%となりました。

#### 【単体】

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
	25年3月末比	24年9月末比			
自己資本比率 (%)	10.45	△ 0.06	0.01	10.51	10.44
Tier I 比率 (%)	8.61	0.26	0.34	8.35	8.27
自己資本 ①+②-③	2,763	△ 22	△ 17	2,785	2,780
Tier I ①	2,277	65	74	2,212	2,203
Tier II ②	494	△ 86	△ 88	580	582
控除項目 ③	7	0	3	7	4
リスク・アセット等	26,446	△ 43	△ 163	26,489	26,609

#### 【連結】

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
	25年3月末比	24年9月末比			
自己資本比率 (%)	11.22	△ 0.05	0.04	11.27	11.18
Tier I 比率 (%)	9.40	0.27	0.37	9.13	9.03
自己資本 ①+②-③	3,034	△ 23	△ 10	3,057	3,044
Tier I ①	2,543	66	85	2,477	2,458
Tier II ②	508	△ 88	△ 92	596	600
控除項目 ③	17	1	3	16	14
リスク・アセット等	27,038	△ 81	△ 187	27,119	27,225

### 4. 有価証券の評価差額【単体】

- ▶ 有価証券の評価差額は、25年3月末比40億円増加し729億円となりました。

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
	25年3月末比	24年9月末比			
満期保有目的	2	0	1	2	1
その他有価証券	727	40	398	687	329
株式	486	143	426	343	60
債券	227	△ 75	△ 39	302	266
その他	12	△ 28	10	40	2
合計	729	40	398	689	331

5. 不良債権の状況

【単体】

➤ 金融再生法開示債権は、1,393億円となりました。また、開示債権比率は、3.73%となりました。  
 なお、当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施したと仮定した場合における25年9月末の開示債権比率は3.48%となります。

(金融再生法に基づく開示債権)

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	179	3	△ 43	222
危険債権	1,086	△ 72	2	1,084
要管理債権	127	△ 4	△ 17	144
金融再生法開示債権 ①	1,393	△ 72	△ 57	1,450
正常債権	35,882	79	114	35,768
総与信 ②	37,275	6	57	37,269
開示債権比率 (%) ①/②	3.73	△ 0.20	△ 0.16	3.89

(部分直接償却を実施した場合)

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
金融再生法開示債権	1,295	△ 83	△ 21	1,316
開示債権比率 (%)	3.48	△ 0.22	△ 0.06	3.54



Ⅱ 平成26年3月期第2四半期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		25年9月中間期		24年9月中間期
			24年9月中間期比	
経常収益	1	44,147	2,786	41,361
業務粗利益	2	35,096	2,829	32,267
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	35,030	2,192	32,838
国内業務粗利益	4	33,518	2,389	31,129
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	5	33,424	1,725	31,699
資金利益	6	30,167	1,348	28,819
役務取引等利益	7	3,267	369	2,898
その他業務利益	8	82	670	△ 588
(うち国債等債券損益)	9	94	664	△ 570
国際業務粗利益	10	1,578	440	1,138
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	11	1,606	468	1,138
資金利益	12	1,044	361	683
役務取引等利益	13	105	△ 1	106
その他業務利益	14	429	81	348
(うち国債等債券損益)	15	△ 28	△ 28	—
経費(除く臨時処理分)	16	26,481	838	25,643
人件費	17	14,642	1,350	13,292
物件費	18	10,534	△ 426	10,960
税金	19	1,303	△ 86	1,389
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	20	8,615	1,991	6,624
除く国債等債券損益(5勘定戻)	21	8,549	1,354	7,195
①一般貸倒引当金繰入額	22	△ 594	△ 594	—
業務純益	23	9,209	2,585	6,624
うち国債等債券損益(5勘定戻)	24	65	635	△ 570
臨時損益	25	837	491	346
②不良債権処理額	26	1,725	1,278	447
貸出金償却	27	—	△ 1	1
個別貸倒引当金繰入額	28	1,457	1,457	—
バルクセール売却損	29	12	△ 214	226
その他	30	256	37	219
③特定海外債権引当勘定繰入額	31	—	—	—
④貸倒引当金戻入益	32	—	△ 279	279
一般貸倒引当金戻入益	33	—	△ 2,164	2,164
個別貸倒引当金戻入益	34	—	1,884	△ 1,884
⑤償却債権取立益	35	1	△ 8	9
(与信関係費用 ①+②+③-④-⑤)	36	1,130	973	157
株式等関係損益	37	1,477	1,729	△ 252
株式等売却益	38	1,532	597	935
株式等売却損	39	32	△ 187	219
株式等償却	40	22	△ 945	967
その他臨時損益	41	1,084	328	756
経常利益	42	10,042	3,075	6,967
特別損益	43	△ 68	△ 3,953	3,885
抱合せ株式消滅差益	44	—	△ 2,163	2,163
負ののれん発生益	45	—	△ 2,127	2,127
固定資産処分損益	46	9	164	△ 155
固定資産処分益	47	91	90	1
固定資産処分損	48	81	△ 76	157
減損損失	49	78	△ 171	249
税引前中間純利益	50	9,973	△ 879	10,852
法人税、住民税及び事業税	51	669	250	419
法人税等調整額	52	1,499	12,707	△ 11,208
法人税等合計	53	2,168	12,956	△ 10,788
中間純利益	54	7,805	△ 13,836	21,641

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		25年9月中間期		24年9月中間期
			24年9月中間期比	
経常収益	1	56,302	△ 2,763	59,065
連結業務粗利益	2	38,223	△ 728	38,951
資金利益	3	31,272	△ 1,716	32,988
役務取引等利益	4	5,201	351	4,850
その他業務利益	5	1,750	637	1,113
経費（除く臨時処理分）	6	28,042	△ 3,484	31,526
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	7	10,181	2,756	7,425
与信関係費用（①+②+③-④-⑤）	8	1,165	953	212
①一般貸倒引当金繰入額	9	△ 779	△ 779	-
②不良債権処理額	10	1,947	1,495	452
貸出金償却	11	11	1	10
個別貸倒引当金繰入額	12	1,667	1,667	-
バルクセール売却損	13	12	△ 221	233
その他	14	256	48	208
③特定海外債権引当勘定繰入額	15	-	-	-
④貸倒引当金戻入益	16	-	△ 221	221
一般貸倒引当金戻入益	17	-	△ 2,873	2,873
個別貸倒引当金戻入益	18	-	2,652	△ 2,652
⑤償却債権取立益	19	3	△ 15	18
株式等関係損益	20	1,477	1,356	121
持分法による投資損益	21	-	-	-
その他	22	1,058	350	708
経常利益	23	11,552	3,510	8,042
特別損益	24	2,359	△ 920	3,279
うち負ののれん発生益	25	2,454	△ 1,216	3,670
うち減損損失	26	78	△ 224	302
税金等調整前中間純利益	27	13,912	2,591	11,321
法人税、住民税及び事業税	28	2,132	1,201	931
法人税等調整額	29	1,454	12,718	△ 11,264
法人税等合計	30	3,586	13,918	△ 10,332
少数株主損益調整前中間純利益	31	10,325	△ 11,329	21,654
少数株主利益	32	77	△ 812	889
中間純利益	33	10,247	△ 10,517	20,764

(注) 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連結業務純益	34	10,960	3,535	7,425
--------	----	--------	-------	-------

(注) 連結業務純益 = 連結業務粗利益 - 経費（除く臨時処理分） - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結会社数	8	△ 1	9
持分法適用会社数	0	-	0

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	25年9月中間期		24年9月中間期
		24年9月中間期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	8,615	1,991	6,624
職員一人当たり (千円)	2,698	358	2,340
(2) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前、 国債等債券損益除く)	8,549	1,354	7,195
職員一人当たり (千円)	2,677	135	2,542
(3) 業務純益	9,209	2,585	6,624
職員一人当たり (千円)	2,884	544	2,340

3. 利鞘【単体】

(%)

	25年9月中間期		24年9月中間期
		24年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.27	△ 0.14	1.41
(イ) 貸出金利回 (B)	1.45	△ 0.08	1.53
(ロ) 有価証券利回	0.98	△ 0.16	1.14
(2) 資金調達原価 (C)	1.12	△ 0.15	1.27
(イ) 預金等原価 (D)	1.13	△ 0.16	1.29
(ロ) 預金等利回	0.09	△ 0.01	0.10
(ハ) 経費率	1.04	△ 0.14	1.18
(3) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.32	0.08	0.24
(4) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.15	0.01	0.14

(参考) うち国内業務部門

(%)

	25年9月中間期		24年9月中間期
		24年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.25	△ 0.15	1.40
(イ) 貸出金利回 (B)	1.45	△ 0.08	1.53
(ロ) 有価証券利回	0.92	△ 0.16	1.08
(2) 資金調達原価 (C)	1.11	△ 0.14	1.25
(イ) 預金等原価 (D)	1.11	△ 0.15	1.26
(ロ) 預金等利回	0.09	△ 0.01	0.10
(ハ) 経費率	1.02	△ 0.14	1.16
(3) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.34	0.07	0.27
(4) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.14	△ 0.01	0.15

4. 国債等債券損益【単体】

(百万円)

	25年9月中間期		24年9月中間期
		24年9月中間期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	65	635	△ 570
売却益	781	△ 25	806
償還益	—	—	—
売却損	715	715	0
償還損	—	△ 1,361	1,361
償却	—	△ 14	14

## 5. 有価証券の評価損益

## 【単体】

(百万円)

	25年9月末				24年9月末		
	評価損益				評価損益		
		24年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	204	16	289	85	188	344	155
その他有価証券	72,706	39,774	78,109	5,403	32,932	43,213	10,280
株式	48,694	42,694	51,300	2,605	6,000	13,550	7,549
債券	22,757	△ 3,899	23,758	1,001	26,656	26,864	207
その他	1,253	978	3,050	1,796	275	2,798	2,522
合計	72,910	39,789	78,399	5,489	33,121	43,557	10,435
株式	48,694	42,694	51,300	2,605	6,000	13,550	7,549
債券	22,961	△ 3,884	24,048	1,086	26,845	27,208	363
その他	1,253	978	3,050	1,796	275	2,798	2,522

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

## 【連結】

(百万円)

	25年9月末				24年9月末		
	評価損益				評価損益		
		24年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	199	14	284	85	185	340	155
その他有価証券	73,398	40,185	78,822	5,423	33,213	43,516	10,302
株式	49,349	43,104	51,975	2,625	6,245	13,817	7,572
債券	22,795	△ 3,897	23,797	1,001	26,692	26,900	207
その他	1,253	978	3,050	1,796	275	2,798	2,522
合計	73,598	40,199	79,107	5,509	33,399	43,857	10,458
株式	49,349	43,104	51,975	2,625	6,245	13,817	7,572
債券	22,995	△ 3,882	24,081	1,086	26,877	27,240	363
その他	1,253	978	3,050	1,796	275	2,798	2,522

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

6. ROE【単体】 (％)

	25年9月中間期		24年9月中間期
		24年9月中間期比	
業務純益ベース	6.31	0.88	5.43
中間純利益ベース	5.35	△ 12.39	17.74

(注) 1.  $ROE = \frac{\text{業務純益 (または中間純利益)}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times \frac{365}{\text{期中日数}} \times 100$

2. 自己資本＝純資産の部合計－新株予約権

7. 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	10.45%	△ 0.06%	0.01%	10.51%	10.44%
うちTier I 比率	8.61%	0.26%	0.34%	8.35%	8.27%
(2) Tier I	227,737	6,526	7,436	221,211	220,301
(3) Tier II	49,445	△ 8,585	△ 8,758	58,030	58,203
(イ) 土地再評価差額の45%	10,028	△ 11	△ 11	10,039	10,039
(ロ) 一般貸倒引当金	8,417	△ 574	△ 746	8,991	9,163
(ハ) 負債性資本調達手段等	31,000	△ 8,000	△ 8,000	39,000	39,000
(4) 控除項目	788	87	328	701	460
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	788	87	328	701	460
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	276,394	△ 2,146	△ 1,650	278,540	278,044
(6) リスク・アセット等	2,644,673	△ 4,319	△ 16,316	2,648,992	2,660,989

【連結】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.22%	△ 0.05%	0.04%	11.27%	11.18%
うちTier I 比率	9.40%	0.27%	0.37%	9.13%	9.03%
(2) Tier I	254,352	6,634	8,500	247,718	245,852
(3) Tier II	50,853	△ 8,770	△ 9,165	59,623	60,018
(イ) 土地再評価差額の45%	10,028	△ 11	△ 11	10,039	10,039
(ロ) 一般貸倒引当金	9,825	△ 759	△ 1,153	10,584	10,978
(ハ) 負債性資本調達手段等	31,000	△ 8,000	△ 8,000	39,000	39,000
(4) 控除項目	1,786	145	325	1,641	1,461
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	788	87	328	701	460
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	303,419	△ 2,281	△ 989	305,700	304,408
(6) リスク・アセット等	2,703,884	△ 8,074	△ 18,639	2,711,958	2,722,523

(注) 自己資本比率 (国内基準) (単体・連結) は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【単体】

(百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金 (A)	37,714	△ 1,476	△ 2,050	39,190	39,764
一般貸倒引当金	7,367	△ 594	△ 901	7,961	8,268
個別貸倒引当金	30,347	△ 882	△ 1,148	31,229	31,495
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	2,872	△ 127	△ 3,922	2,999	6,794
	延滞債権額	123,188	△ 6,758	△ 52	129,946	123,240
	3ヵ月以上延滞債権額	745	△ 294	321	1,039	424
	貸出条件緩和債権額	11,998	△ 96	△ 2,016	12,094	14,014
	合計 (B)	138,804	△ 7,275	△ 5,669	146,079	144,473
	引当率 (A) / (B)	27.17	0.35	△ 0.35	26.82	27.52

貸出金残高 (未残)	3,662,255	4,897	12,098	3,657,358	3,650,157
------------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	△ 0.01	△ 0.11	0.08	0.18
	延滞債権額	3.36	△ 0.19	△ 0.01	3.55	3.37
	3ヵ月以上延滞債権額	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.32	△ 0.01	△ 0.06	0.33	0.38
	合計	3.79	△ 0.20	△ 0.16	3.99	3.95

【連結】

(百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金 (A)	41,739	△ 1,625	△ 2,576	43,364	44,315
一般貸倒引当金	8,775	△ 779	△ 1,308	9,554	10,083
個別貸倒引当金	32,964	△ 846	△ 1,268	33,810	34,232
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権(注)	破綻先債権額	3,927	△ 1	△ 3,882	3,928	7,809
	延滞債権額	125,142	△ 6,744	△ 298	131,886	125,440
	3ヵ月以上延滞債権額	745	△ 294	321	1,039	424
	貸出条件緩和債権額	11,998	△ 96	△ 2,016	12,094	14,014
	合計 (B)	141,814	△ 7,135	△ 5,875	148,949	147,689
	引当率 (A) / (B)	29.43	0.32	△ 0.57	29.11	30.00

貸出金等残高 (未残)	3,706,784	2,574	11,424	3,704,210	3,695,360
-------------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

貸出金等残高比	破綻先債権額	0.10	0.00	△ 0.11	0.10	0.21
	延滞債権額	3.37	△ 0.19	△ 0.02	3.56	3.39
	3ヵ月以上延滞債権額	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.32	0.00	△ 0.05	0.32	0.37
	合計	3.82	△ 0.20	△ 0.17	4.02	3.99

(注) 連結リスク管理債権には「貸出金」の他、クレジットカード会社の「カード債権」・「求償債権」、リース会社の「リース債権」・「割賦債権」、信用保証会社の「求償債権」についても含めております。

2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,906	328	△ 4,274	17,578
危険債権	108,649	△ 7,185	263	115,834
要管理債権	12,743	△ 390	△ 1,696	13,133
合計 (A)	139,299	△ 7,248	△ 5,706	146,547
総与信 (B)	3,727,502	616	5,689	3,726,886
保全額 (C)	108,166	△ 2,402	△ 443	110,568
貸倒引当金	31,072	△ 825	△ 827	31,897
担保保証等	77,094	△ 1,576	385	78,670
総与信に占める割合 (A) / (B)	3.73	△ 0.20	△ 0.16	3.93
保全率 (C) / (A)	77.65	2.21	2.76	75.44

< 部分直接償却を実施した場合 >

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,141	△ 678	△ 602	8,819
危険債権	108,649	△ 7,185	263	115,834
要管理債権	12,743	△ 390	△ 1,696	13,133
合計 (A)	129,534	△ 8,254	△ 2,034	137,788
総与信 (B)	3,717,737	△ 390	9,361	3,718,127
総与信に占める割合 (A) / (B)	3.48	△ 0.22	△ 0.06	3.70

(参考)

【連結】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,993	481	△ 4,436	19,512
危険債権	109,642	△ 7,175	217	116,817
要管理債権	12,743	△ 390	△ 1,696	13,133
合計 (A)	142,379	△ 7,084	△ 5,914	149,463
総与信 (B)	3,773,810	△ 2,634	2,977	3,776,444
保全額 (C)	108,879	△ 2,155	△ 491	111,034
貸倒引当金	33,628	△ 783	△ 994	34,411
担保保証等	75,250	△ 1,372	502	76,622
総与信に占める割合 (A) / (B)	3.77	△ 0.18	△ 0.16	3.95
保全率 (C) / (A)	76.47	2.19	2.72	74.28

3. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
	3,662,255	4,897	12,098	3,657,358	3,650,157
製造業	676,380	5,225	26,429	671,155	649,951
農業、林業	5,583	△ 27	△ 367	5,610	5,950
漁業	499	25	△ 134	474	633
鉱業、採石業、砂利採取業	4,325	195	△ 550	4,130	4,875
建設業	148,485	△ 6,503	△ 3,257	154,988	151,742
電気・ガス・熱供給・水道業	41,125	△ 296	△ 103	41,421	41,228
情報通信業	23,647	△ 1,404	△ 539	25,051	24,186
運輸業、郵便業	105,919	2,063	△ 4,206	103,856	110,125
卸売業、小売業	374,609	△ 7,765	△ 14,063	382,374	388,672
金融業、保険業	143,336	8	4,827	143,328	138,509
不動産業、物品賃貸業	484,037	△ 10,499	△ 18,044	494,536	502,081
学術研究、専門・技術サービス業	22,469	△ 948	189	23,417	22,280
宿泊業	25,647	△ 424	△ 2,756	26,071	28,403
飲食業	23,173	△ 1,263	△ 2,582	24,436	25,755
生活関連サービス業、娯楽業	60,047	△ 3,068	△ 4,589	63,115	64,636
教育、学習支援業	6,890	△ 1,008	△ 1,370	7,898	8,260
医療・福祉	100,387	1,714	5,084	98,673	95,303
その他のサービス	32,463	△ 1,231	△ 3,143	33,694	35,606
地方公共団体	280,389	6,429	△ 11,056	273,960	291,445
その他	1,102,845	23,674	42,328	1,079,171	1,060,517

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
	138,804	△ 7,275	△ 5,669	146,079	144,473
製造業	28,999	△ 5,139	△ 3,239	34,138	32,238
農業、林業	168	91	45	77	123
漁業	1	△ 0	△ 0	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	66	△ 1	△ 64	67	130
建設業	21,268	934	△ 28	20,334	21,296
電気・ガス・熱供給・水道業	48	△ 38	△ 44	86	92
情報通信業	637	△ 107	△ 139	744	776
運輸業、郵便業	3,613	△ 948	△ 988	4,561	4,601
卸売業、小売業	24,889	△ 44	△ 532	24,933	25,421
金融業、保険業	1,650	△ 33	△ 40	1,683	1,690
不動産業、物品賃貸業	22,155	187	△ 1,357	21,968	23,512
学術研究、専門・技術サービス業	1,864	239	376	1,625	1,488
宿泊業	9,226	33	5,016	9,193	4,210
飲食業	2,312	△ 232	△ 566	2,544	2,878
生活関連サービス業、娯楽業	5,756	△ 736	△ 615	6,492	6,371
教育、学習支援業	141	△ 50	△ 27	191	168
医療・福祉	2,510	251	△ 647	2,259	3,157
その他のサービス	1,989	△ 1,737	△ 2,340	3,726	4,329
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	11,505	57	△ 477	11,448	11,982



③消費者ローン残高

【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
消費者ローン残高	1,189,710	16,503	40,659	1,173,207	1,149,051
うち住宅ローン残高	1,163,146	17,534	42,669	1,145,612	1,120,477
うちその他ローン残高	26,564	△ 1,031	△ 2,010	27,595	28,574

④中小企業等貸出比率【単体】

(%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出比率	74.90	△ 0.27	0.66	75.17	74.24

4. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

②アジア向け貸出金【単体】

該当ありません。

③中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

④ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

5. 預金等、貸出金の残高

【単体】

(百万円)

	25年9月			25年3月期	24年9月
	中間期	25年3月期比	24年9月中間期比		
預金等(未残)	5,182,072	24,537	333,899	5,157,535	4,848,173
(平残)	5,054,370	437,990	747,268	4,616,380	4,307,102
貸出金(未残)	3,662,255	4,897	12,098	3,657,358	3,650,157
(平残)	3,566,933	119,856	287,331	3,447,077	3,279,602

(参考) 個人預り資産残高

【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
預金等	3,437,121	17,210	82,596	3,419,911	3,354,525
投資信託	151,712	△ 4,127	16,081	155,839	135,631
公共債	117,114	△ 13,309	△ 24,027	130,423	141,141
個人年金保険等	346,849	20,685	33,345	326,164	313,504
合計	4,052,797	20,459	107,994	4,032,338	3,944,803

IV 平成26年3月期の業績予想

【単体】

(百万円)

	26年3月期 (予想) (A)	25年3月期 (実績) (B)	増減率 (A-B) / (B) × 100
経常収益	87,000	85,757	1.4%
コア業務純益	17,500	16,680	4.9%
業務純益	15,400	20,122	△ 23.5%
経常利益	16,500	10,910	51.2%
当期純利益	11,800	23,802	△ 50.4%

与信関係費用	6,200	8,139	△ 23.8%
--------	-------	-------	---------

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益（5勘定戻）

【連結】

(百万円)

	26年3月期 (予想) (A)	25年3月期 (実績) (B)	増減率 (A-B) / (B) × 100
経常収益	111,000	115,800	△ 4.1%
経常利益	19,000	13,609	39.6%
当期純利益	14,400	23,181	△ 37.9%

上記の業績予想は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであります。実際の業績は、経営環境の変化などにより、予想対比異なる可能性があることにご留意下さい。

〈ご参考〉

自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権

【単体】

(平成25年9月末)

(億円)

自己査定結果 対象：総与信					金融再生法開示債権および保全状況 対象：総与信 ※要管理債権は貸出金のみ				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証 による保全	引当額	保全率	区分	貸出金 残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 29 < 12 >	23	6	— (2)	— (17)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 179 < 81 >	68	111	100.0%	破綻先債権 28 < 11 >	
実質破綻先 150 < 70 >	120	30	— (11)	— (80)	危険債権 1,086	649	192	77.3%	延滞債権 1,231 < 1,152 >	
破綻懸念先 1,086	563	278	246 (192)		要管理債権※ 127	54	8	48.7%	3ヵ月以上 延滞債権 7	
要 注 意 先	要管理先 149	33	116		小計 1,393 < 1,295 >	771	311	77.6%	貸出条件 緩和債権 119	
	要管理先 以外の 要注意先 6,134	2,229	3,905		正常債権 35,882				合計 1,388 < 1,291 >	
正常先 29,727	29,727				金融再生法の開示債権（小計） の総与信に占める割合 < >内は、部分直接償却実施後 3.7% < 3.4% >			リスク管理債権 の総貸出金に占める割合 < >内は、部分直接償却実施後 3.7% < 3.5% >		
合計 37,275 < 37,177 >	32,694	4,335	246 (205)	— (98)	合計 37,275 < 37,177 >					

- (注) 1. 記載金額は、「自己査定結果」及び「金融再生法開示債権および保全状況」は単位未満を四捨五入し、「リスク管理債権」は単位未満を切り捨てて表示しております。また、比率は小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。
2. 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋自行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息
3. 「自己査定結果」の分類額は引当後の計数で、( )内は分類額に対する引当額であります。
4. 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の開示債権額を< >内に記載しております。

以上